

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年2月8日

団体名 岡崎ウクレレクラブ

代表者 上田 年彦

構成員 14 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

ウクレレの演奏を主体とした音楽活動を行い、演奏技術の修得と会員相互の親睦を図り、ウクレレの普及活動と地域との文化交流を積極的に展開する

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
7/15	依紀の里 心交流 センター	イベント来場者	300人	「ウクレレピクニックin岡崎」に参加 ウクレレ演奏
9/29	名古屋 モリコロパーク	イベント来場者	500人	「魚熊レレ2024」に岡崎を 代表するグループとしてウクレレ演奏
11/2	岡崎ジャズ ストリート 茶楽音会場	イベント来場者	50人	有志メンバー「すかばくりゅう」で 参加 ウクレレ演奏

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

多くの方にウクレレの魅力も伝えることができた。また、ジャズストリートでは
岡崎の観光振興に貢献した

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

県内での知名度は高く、岡崎市の音楽文化活動の高さを示す
ことが出来た

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。